

## 平成19年第3回定例会（9月）一般質問（要旨）

### （1）協働のまちづくりについて

#### 質問・宮下

月形町では「協働」を実践しようとして地域担当制などが進められていますが、住民生活では「行政の下請け」感が否めません。行政の縦割り感覚から、生活者の視点である横割りの発想が必要なのではないでしょうか。

また、現段階で町民側から住民自治を進めるには限界があります。「協働」を実現するために、身近な問題から関連づける工夫とプランを提示、提供する必要があると考えますが、町長の考えをお聞かせ下さい。

#### 回答・町長

「協働」を進めるにあたり、住民・行政・各種団体の役割分担と実行が必要だと考えます。昔から実践されている協働の良い例として消防団があり、最近では「農地水環境保全対策事業」など、それぞれ成果を上げています。

今後、出前講座やNPOとの協力など、様々な取り組みで住民意識を盛り上げ、かつ役場職員も頑張っていきたいと考えています。